

知って得する糖尿病講演会

●研修会①

テーマ 「今さら聞けない糖尿病という病気」
 講 師 今村 憲市 氏（弘前市 今村クリニック院長）
 日 時 平成 27 年 1 月 15 日（木）
 午後 1 時 30 分～3 時
 場 所 国際交流会館ホール
 ※今村先生に質問等ある方は、当日、講演の中で答えてくださいますので、事前にご連絡ください。

●研修会②

テーマ ～楽しくてためになる糖尿病教室～
 「健康で長生きするためのコツ」
 講 師 桜田 俊子 氏（弘前市 今村クリニック
 日本糖尿病療養指導士）
 日 時 平成 27 年 1 月 28 日（水）
 午後 1 時 30 分～3 時
 場 所 国際交流会館ホール

糖尿病とはどういう病気なのか学んでみませんか。
 また、予防や悪化防止のためにどんなことをしたらいいのかお話を聞いてみませんか。どなたでも参加できますので、隣近所誘い合っておいでください。

■お問い合わせ先

健康保険課 健康長寿班
 TEL 0173 (22) 2111（内線 131～133）

玉掛け技能講習会の開催

●講習対象

つり上げ荷重 1 トン以上の玉掛け業務

●開催日時

2 月 4 日～6 日 午前 9 時～午後 5 時

●開催場所

・学科 （一社）西北労働基準協会 2 階
 ・実技 齋勝建設（株）構内

●受講一部免除者

- ①クレーン、移動式クレーン等運転士免許を受けた者、または床上操作式クレーン運転、小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者
- ②1 トン以上の玉掛けの補助作業に 6 カ月以上従事した経験を有する者
- ③1 トン未満の玉掛け作業に 6 カ月以上従事した経験を有する者

●受講料（消費税およびテキスト代を含む）

- ・免除なしの者→2 万 3,245 円
- ・受講一部免除者→2 万 5 円

●締め切り

1 月 30 日（定員 40 人に達し次第締め切り）

■お申し込み先

（一社）西北労働基準協会
 TEL 0173 (35) 6336

県税納税証明書の交付申請について

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申込み等のため、県税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税、個人事業税等）の納税額または未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備ください。

●本人申請の場合

- ①申請書（県税部窓口または県ホームページからダウンロード）
- ②納税義務者（法人の場合は代表者）の印章（ハンコ）
- ③本人確認ができる書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）
- ④手数料（1 件につき県収入証紙 400 円）

●代理人申請の場合

- 前記①②④のほか、
- ⑤委任状（申請書「委任に関する事項」欄使用可。納税義務者本人（法人の場合は代表者）が自署捺印したもの）
 - ⑥代理人の印章および代理人の本人確認書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）

納税証明書は、納税者の皆さまの大切な情報を証明するものです。窓口での確認を厳正に行っていますので、ご協力をお願いします。

■お問い合わせ先

西北地域県民局県税部 納税管理課
 TEL 0173 (34) 2111（内線 205）

求職者支援訓練の受講者募集

●訓練科名

はじめてのパソコンと介護職員養成科

●訓練内容

介護技術・知識とエクセルやワードの PC スキルを身につけ就職を目指します。

●訓練期間

平成 27 年 2 月 20 日（金）～5 月 19 日（火）

●訓練場所

JMTC 弘前教室（弘前市外崎 4 丁目 2-3）

●定員

15 人

●受講料

無料（テキスト代 8,661 円および、資格試験を受験する場合は受験料が別途必要）

●選考日・選考会場

1 月 30 日（金） JMTC 弘前教室

●結果通知日

2 月 4 日（水）

●選考方法

面接・筆記

●申込締切

公共職業安定所で受講手続き後、1 月 26 日（月）までにお申し込みください。

■お申し込み・お問い合わせ先

JMTC 弘前教室 TEL 0172 (29) 1715

Event



△太鼓演奏では、園児たちのパチさばきが光りました。

60年の節目を祝うおゆうぎ会

11月29日（土）、ひなづる幼稚園では創立60周年を迎えたことを記念するおゆうぎ会を国際交流会館ホールで開き、参加した関係者や園児の父兄らが園の節目を祝いました。

同園は昭和29年に開園。以来、今日までに多くの園児を送り出してきました。おゆうぎ会では、園児たちが一生懸命練習してきた踊りや和太鼓、歌などを披露し、60周年の節目に花を添えていました。

Event

読み聞かせの効果とコツを学ぶ

12月6日（土）、町公民館で「読み聞かせフェア」が開催され、「グループかぜ」（秋田市）の谷京子さんが、参加した親子120人に読み聞かせの効果とコツを教えました。谷さんは、「聞き手の気持ちになって読み聞かせをして」、「間を大事にして」などと参加者にアドバイスしていました。

そのほか、鶴を題材に制作された自作絵本の発表も行われました。



△谷さんが絵本を使って読み聞かせ

Event

笑いヨガで心と体をリフレッシュ

12月5日（金）、笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」教室が鶴遊館で開かれ、参加した町民約40人が歌や体の動きに合わせて、笑いヨガを体験しました。

参加者たちは、「日本笑いヨガ協会」の津島弘美さんの手ほどきで、「汽車ぽっぽ」などの歌を口ずさみ、手拍子や深呼吸を交え、体を動かしながら笑うことで、心身をリフレッシュさせていました。



△津島弘美さん（右）と一緒に体を動かしながら笑いヨガ

Event

中学生が大人への志を立てる

12月12日（金）、鶴田中学校で立志式が行われ、2年生127人（男69人、女58人）が大人として成長していくことを決意しました。

立志とは、日本の古い儀式「元服」に由来し、目的を定めて成し遂げようと志すことを意味します。式では、学年代表の須藤佑太君が「自分の夢を実現させるためにこれからも仲間と共に頑張ります」と誓いの言葉を述べました。



△生徒たちは、大人として成長していくことを決意